

2019～2020 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ



例会日:毎週水曜日 12:30～13:30

例会場:越谷市千間台東インペリアルビル 4 階

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立:1976 年 5 月 11 日

会 長 : 小 宮 山 大 介

副 会 長 : 松 崎 義 一

幹 事 : 大 濱 裕 広

会報委員長 : 黒 田 幸 英

第 2126 回 例会記録 No. 16

令和元年 12 月 4 日

司会: 川島 徹

編集:近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング「国歌 君が代」「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 結婚・誕生祝い
5. お客様紹介
6. 会長卓話
7. 幹事報告
8. お客様挨拶
米山記念奨学生 アウンドゥ ドリス アウインノ 様
青少年交換留学生 サミュエル 様
9. 3 分間ロータリー情報
10. 委員会報告
11. スマイル報告
12. 卓話「私の履歴書」
13. 出席報告

【次回例会 案内】

12 月 20 日(金) クリスマス例会
南越谷 ベルヴィヒルズマーキュリー
受付開始 17:30 から

会長卓話



小宮山大介 会長

皆様こんにちは。先週末は浪江ロータリークラブ 50 周年記念式典ご参加ありがとうございました。私は急なことで参加ができず大変申し訳ございませんでした。普段は感じませんが、健康って本当にありがたいなとしみじみと感じます。

そこで今日は、スポーツの後遺障害についてお話をしてみたいと思います。私が長年プレイをしていたアメリカンフットボールは、人と人とがぶつかり合うコンタクトスポーツです。選手同士が一对一で対峙し合うタックルやブロックの場面では、時速約 56 キロで走る車が衝突するときの威力と同等と言われています。つまり自動車事故の 3 分の 2 の衝撃に相当します。それが原因となり、何年も経ってから後遺症が発症する事があります。最近のアメリカの研究では元選手の 86% に慢性外傷性脳症が見られ、最高レベルの NFL 選手では 99% にその病変があったと伝えられて

越谷北ロータリークラブ

「奉仕で築く我らの絆 手に手を取って 地域へ そして世界へ」 2019-2020 小宮山大介会長 提言
ホームページアドレス <https://koshigayakita-rc.jp/>

います。

それに対する未然の対策としては、直接頭と頭でのタックルの禁止。(私の時代ではいわゆるヘッドオンタックルと言うのが当たり前でした)そしてヘルメットの進化が挙げられます。私の時代とは違い(私の時代は割れにくくするための強化プラスチック)衝撃吸収に重きを置いた設計がされています。とは言えスポーツには怪我は付き物です。野球では主に肘や肩、サッカーでは主に膝、足首と言うようにスポーツの種類によって怪我の現象変わってきます。

現役の頃は、将来の後遺症なんて思ってもいませんでした。ただ後悔はしていません。長年スポーツをしてきた経験は私に大きな心の資産を形成しました。先ずは鍛えた事。今では信じられませんが、中学生まで私の決まったポジションは前から 3 番目。成長期が遅かったのか?小さかったのです。ところが高校に入り、ラグビーを始めウェイトトレーニングを行い、体はメキメキと発達しました。その第一段階では、多少自分に自信が持てるようになりました。そして大学に入り、アメリカンフットボールと言う競技を学ぶ事はもちろん、どうやったら正選手になれるのかを、日々考え行動していました。そして社会人になるにあたりアメリカンフットボールを続けるという選択をし、当時日本一連覇をしていたレナウンローバーズと言うチームに入りました。怪我もしましたし、社会人選手としてレギュラーポジションを獲得できたのは 50%位でしょうか。ただその時に学んだことが 1 番大きな財産となっています。確かに、試合に出られないととても悔しい。チームが試合に勝っても、妙な悔しさが残ります。でも腐らずにその時の自分に何ができるか?真剣に考え行動ができていたと思います。同じ思いを持った仲間たちと、目標を定め日々鍛錬し、挫折し、そして修正し良い方向付けをしていく。時に裏方に回り、時に先導者になり、そんな経験ができたのは本当に幸せだったなと思います。

今の健康状態もありちょっと感傷的な卓話になって

申し訳ございませんでした。本日もご参加ありがとうございます。

幹事報告



大濱裕広 幹事

皆様こんにちは。お客様ようこそ。本日もよろしくお願ひいたします。また、浪江クラブ 50 周年記念式典にご参加くださいました会員の皆様、朝早くから夜遅くまで大変お疲れ様でした。そしてありがとうございました。それでは幹事報告いたします。

(地区より)

- ・12 月度の財団ニュースが届いております。
- ・ガバナー月信 原稿協力のお願ひが来ております。各クラブ会員様の職場紹介 1 名以上の投稿で来ております。
- ・ブライダル委員会様より友愛の広場参加募集のお願ひが来ております。日時は 12 月 8 日(日)4 時半受付です。各クラブ様より 1 名以上の推薦者をお願ひしますとのことです。
- ・また、韓国訪日団ホームステイ依頼のお願ひが来ております。当クラブも 3 名の獨協インターアクトの学生を派遣いたしますので、近日中に、青少年奉仕委員会より、募集の予定です。皆様のご協力、よろしくお願ひいたします。
- ・10 月台風 19 号災害義援金のご協力のお願ひが来ております。福島県、長野県、宮城県お 1 人様各 500 円の 1,500 円のご協力をお願ひいたします。

•また、沖縄、首里城火災に対する支援金のお願いも併せてお1人1,000円のご協力をお願いが来ております。

(クラブより)

- 青少年交換留学生サミュエル君のお小遣いと米山奨学生ドリスさんへ12月分の奨学金をお渡しいたします。
- 暴力団排除推進協議会様からカレンダーが届いております。
- 本日、第6回理事役員会です。午後6時より草加駅東口徒歩2分ファンキーです。よろしくお願いいたします。以上幹事報告でした。

結婚・誕生日祝い



(誕生日)

小宮山 大介 会長・鈴木 英男 会員
宮崎 敏博 会員・稲垣 勝三 会員
浅野目 猛 会員・会田 謙二 会員
高橋 陽一 会員

(結婚)

中澤 伸浩 会員・丸林 綾子 会員

おめでとうございます!



(結婚祝い) 中澤伸浩 会員

このような挨拶を行うのは10年先だと思い、今回びっくりしました。私はよくイスラエルの話をするもので、私の妻がイスラエルの方じゃないかと勘違いする方がいますが、妻は日本人です。

年度計画書では12月27日が記念日になっています。なぜこんなにギリギリかと言いますと、私は自分の事にルーズなので、その年に配偶者控除を知ったこと、また妻が頑張って運転免許を取ったのですが、自動車保険も配偶者限定としていたので、妻を配偶者とすれば自動車保険も変えなくて済むという理由であわてて出したという記憶があります。

皆様にそういう方はいらっしやらないと思いますが、そうならないように末永くして頂きたいと思います。ありがとうございました。

お客様挨拶



米山記念奨学生 アワンドゥ ドリス アウインノ 様
皆さんこんにちは。久しぶりにここに立つので緊張

しています。大学生生活最後の 12 月になりました。大学院への申し込みがありますが、合格したらまた連絡します。

この間、会長、幹事、会長エレクトと一緒に軽井沢に行きました。実は、私はお酒を飲み始めたのは今年の 4 月からですが、軽井沢ではお酒を頂き、初めて二日酔いを体験できました。とても楽しかったです。ありがとうございました。



青少年交換留学生 サミュエル 様

皆さん、こんにちは。いつも大変お世話になっております。11 月はとても楽しかったです。今週から須賀さんの家族にお世話になっています。大変楽しく過ごさせて頂いています。

来週から 2 年生の皆さんと一緒に沖縄旅行に行つて来ます。楽しみにしています。



奨学金・お小遣い・謝礼の授与がありました

3 分間ロータリー情報



関 雄二郎 会員

「ロータリーの未来のビジョン」

国際ロータリーは、戦略計画委員会がロータリアンを対象に 3 年に一度調査をしています。最終は 2017 年に実施されました。

戦略計画の策定と、ロータリーの将来に関するビジョンについてロータリアンにアンケート調査しました。

今回はローターアクター、学友、ロータリーの職員にも広げ総計 28,000 人を超える参加人数でした。

(結果)

〈強み〉

- ①クラブ例会を通じて友情と親睦を深めている。
- ②長期的なメンバーシップ(会員制)を強く望んでいる。
- ③ロータリーを通じて地元地域ならびに世界をより良くする機会が与えられていると感じている。
- ④関心を示している分野のほとんどはロータリーの重点分野(平和と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会発展)及びポリオ撲滅活動によって網羅されている。

〈課題〉

- ①若年層と女性会員とローターアクター、学友は若年層と女性会員の割合が高まることを望んでいる。
- ②情報の透明性と説明責任は最優先事項である

がこの分野で後れを取っている。

- ③クラブが戦略計画を立案すればするほど、会員の満足度が高まりロータリーの将来に対する楽観的な見解が増える。
- ④かなりの割合のロータリアンが変化のペースに苛立ちを感じている。
- ⑤多くのロータリアンは所属クラブがより多くの社会奉仕と国際奉仕のプロジェクトに参加することを望んでいる。
- ⑥プロジェクトや活動に十分参加しないクラブは、参加意欲の低下や会員減につながる恐れがある。

この様な結果にて、ビジョン声明「私たちロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」が出されました。

(※ロータリー公共イメージコーディネーター引用)

委員会報告

社会奉仕委員会 伊藤 純 委員長

地区より、2019年10月台風災害義援金協力のお願いが小林ガバナーからきております。目安として会員一人あたり1,500円以上というお願いで封筒を回させて頂きます。

同じく地区より、首里城火災に対する支援金のお願いがきております。こちらは会員一人あたり1,000円を目安としています。ご協力よろしく申し上げます。

直前会長 吉澤 晴雄 会員

先週パスト会長会による指名委員会が開催されました。会長ノミニとして中澤伸浩様が満場一致で被選されたことをご報告させていただきます。

卓話



鈴木 英男 会員

「私の履歴書」

私は、今の三郷市が合併する前の早稲田村で生まれました。父が警察官であったため、転勤が多く小学校も3校変わりました。そのため、友達が出来て良かったと思うと、また転校で寂しい思いをしたことを憶えております。ただ、中学は越谷市立新方中学校で、3年間転校がなく落ち着いて学校へ通うことができました。高校は越ヶ谷高校で、生徒会活動が印象に残っています。大学は中央大学で、私は6人兄弟の一番上で家計に負担を掛けないように、図書館で毎日夜9時までアルバイトをしていました。従って4年間、親に負担を掛けないで卒業しました。そのため、学校での楽しかった思い出は余りありません。ただ、沖縄から上京し、仲の良い友達がいる、この友達と学校で会うのが楽しみでした。卒業後も交流を図り家族4人で沖縄に行き、彼の家でバーベキューをしたり、沖縄を案内して頂いたこともあります。

私は大学卒業と同時に埼玉縣信用金庫に入社し、草加支店に配属されました。最初に担当したのが得意先係で、自転車やバイクで集金に追われる毎日でした。

今は金融機関も12月31日の大晦日は休みですが、当時は大晦日が1年の内で一番忙しく、商店の大晦日の売上金を夜中まで集金し、集計をして元旦の一番電車を待って皆で帰ったことが思い出されます。伝票の集計もソロバンで計算をしました。

因みに、女房とは職場結婚です。女房は草加駅近くの線路際にある東福寺と言うお寺の長女でした。

その後、私は融資係に移り、ここで中央住宅、そしてポラスグループの創業者である中内俊三社長と出会い、後に私の人生は大きく変わることになります。

●中内社長との出会いと別れ

この当時、中内社長は四国徳島からボストンバッグ一つを持って上京し、バナナの叩き売りをやっていました。私が一日の仕事を終え、同僚とちょっとお酒を飲んで、最寄りの「大袋」駅を 22~23 時頃に降りますと、駅の傍らで古い小さな車の荷台に乗り、捻りハチマキをして、大きな声を出し、一生懸命にバナナを売っている人を良く見掛けました

この人が、私の融資カウンターの前に座ったのです。話を聞いて見ますと「不動産業を始めるについて、どうしても 40 万円の資金が必要なので貸して欲しい。」と言うのです。私どもの金融機関とは取引もありませんし、担保などありません。本来なら到底融資の相談に乗れる話ではありません。でも、私は夜遅くまで一生懸命にバナナを売っている姿を何度も見ており、この人であれば融資をしても返済は間違いのないだろうと思い、上司や支店長に事情を説明し、奥様を連帯保証人にして 40 万円の融資をすることになったのです。当時の 40 万円、今の金額で 400 万円位になるかと思いません。

この融資をしてしばらくしてから、私は中内社長から初めて聞かされました。40 万円の融資をしてもらった時、実はその前に草加市内の金融機関を 5 カ所程回ったんだけど全部断られてしまい、最後に行ったのが埼玉縣信用金庫で、あの時融資してもらえなかったら自分は不動産業を諦め、四国に帰って農業や果樹園をやるつもりだったと言うことを始めて聞かされました。

40 万円の融資を受けていなかったら、中内社長は四国に帰っていたかも知れません。そうしますと、この地に中央住宅と言う会社、そしてポラスグループは存

在していなかったかも知れません。また、毎年 8 月に行なわれている「南越谷阿波踊り」も、開催されていなかったかも知れません。

40 万の融資により中内社長は四国に帰らずに、この地で会社を立ち上げることが出来たのです。

そして、私が大宮支店に転勤なると同時に、中央住宅への要請があり、私は金融機関を辞める理由は何もなかったので断り続けてきましたが、最後は中内社長の熱意に負け、埼玉縣信用金庫を退職し中央住宅に移りました。私が 45 歳の時です。

中央住宅に入り、随分戸惑いもあり苦勞もありましたが、77 歳の喜寿を迎えるまでポラスグループに務めることが出来たことに感謝しています。金融機関にいたら恐らく 60 歳で定年を迎えていたと思います。

ただ中内社長は平成 11 年 1 月にくも膜下出血で倒れ、闘病生活を続けていましたが、平成 17 年 6 月 10 日に 67 歳で他界されました。これが中内社長との悲しい別れになってしまいました。

●家族について

因みに、私の母は 59 歳に癌で亡くなり、父は 69 歳に脳卒中で亡くなっています。

父は仕事熱心で 65 歳の時に叙勲を受けております。この時、母は他界されてしまったので、私が一緒に皇居へ行きました。周りのご夫婦が多く、父が寂しそうにしていたのを憶えています。共に苦勞をしてきた母と一緒に来たのだと思います。また、私の子供は娘 2 人で何れも結婚をし、現在 2 人ずつ 4 人の孫がいます。一番上は女の子で大学 2 年生です。

●ロータリー活動

次にロータリー活動について、お話をさせていただきます。私がロータリークラブに入会したのは 1996 年 3 月で、入会して 24 年近くになります。入会のキッカケは中内社長に勧められてです。

当時、中内社長とお付き合いのありました小内河内梅

幸さんと鈴木由也さん、お二人とも他界されていますが中内社長の所に行き、ポラスグループから誰かを越谷北ロータリークラブに入会させて欲しいと頼み、中内社長から私に白羽の矢が立てられたのです。

当時、中内社長は越谷南ロータリークラブの会員でもあり、入会を受けざるを得ませんでした。

入会にもう一つ断れない理由がありました。鈴木由也さんは以前、学校の先生をしており、私が中学生の時、社会科を教えてくださいました。その後、学校の先生を辞め、埼玉縣信用金庫に入ったのです。そして私が草加支店に配属されますと、そこに鈴木由也さんがいたのです。従って、私のロータリークラブへの紹介者は鈴木由也さんになっています。

ロータリークラブに入って先ず大変だったのは退会された本間孝委員長の下で、クラブ創立 20 周年の記念発行に携わったことです。でもロータリーについて勉強になりました。

そして、小林光則さんが会長の時に、依頼を受け地区に出向しました。私は地区のことは何も分からず、1 年も行けばいいのかな、という軽い気持ちで出向しましたが、結果的には 11 年間地区に出向しました。それもロータリー財団部門だけ 11 年間です。その間、財団奨学・学友委員長を 3 年続け、ロータリー財団部門委員長も 2 回担当しました。

大変なこともありましたが、地区へ出向することによって勉強にもなり、また他のクラブの方とも知り合うことが出来、今でもお付き合いをさせて頂いています。ただクラブに申し訳なく思っていることがあります。それは、何度か「クラブの会長にやって欲しい」と言うお声掛けを頂きながら、お受け出来なかったことです。小河内さんから、会長をやってくれないかと言われたこともあります。ただ、地区の委員長や部門委員長をやりながらクラブの会長をお受けして、両立が難しく、皆さんに迷惑を掛けしまうのではないかと、という不安があつてお受け出来なかったのです。

地区で財団部門委員長を担当していた時は、「未来

の夢計画」の導入によってロータリー財団のプログラムが大きく変わる時でした。研究グループ交換 GSE が職業研修チーム VTT に、国際親善奨学生がロータリー財団奨学生に変わり、地区補助金とグローバル補助金の新設され、研修資料を作ったり、各クラブへの説明もありました。会長はお受け出来ませんでした、地区に越谷北ロータリークラブの PR は出来たと思っております。

これから何年ロータリー活動を続けられるか分かりませんが、会長をお受けできなかったことを心に留め、クラブのために尽力していきたいと思っています。

●テレビ放映について



ここで以前にテレビで中内社長について放映された CD を見て頂きたいと思います。「大人の学校、ポラスグループの創業者 中内俊三に学ぶ」というテーマで、J:COM で 6 回、日にちを変え放映されたものです。私も映っています。



越谷北ロータリークラブ

「奉仕で築く我らの絆 手に手を取って 地域へ そして世界へ」 2019-2020 小宮山大介会長 提言
ホームページアドレス <https://koshigayakita-rc.jp/>

●おわりに

私の履歴書と言うテーマでお話させて頂きましたが、私は人との出会いが、その人の人生を大きく変えてしまうことがあるのだと言うことも体験させて頂きました。

中内社長に会い金融機関を退職しましたが、一緒に仕事をする事が出来、沢山の事を学ばせて頂きました。今後とも、中内社長との出会いを心の中で大切にしていきたいと思っています。ご清聴有難うございました。

•いよいよ今年も師走に入りました。何とか頑張って無事に年を越しましょう。

大熊正行

•世界平和を祈念致します。

関森初義

•本日もよろしくお願いします。

高瑠美子 伊藤 純

スマイル報告

•本日の理事役員会、初めての所ですが、よろしくお願い致します。誕生祝いありがとうございます。

小宮山大介

•浪江 RC 創立 50 周年記念式典、参加された皆様お疲れ様でした。鈴木さん卓話よろしくお願いします。

大濱裕広

•浪江クラブ 50 創立周年参加の皆様お疲れ様でした。

須賀篤史 小林光則

•誕生日祝いありがとうございます。プログラム委員会からの依頼により、卓話をさせて頂きます。

鈴木英男

•結婚祝いありがとうございます。

中澤伸浩

•誕生日お祝い赤い T シャツありがとう。本日早退よろしくお願いします。

宮崎敏博

•鈴木英男会員、本日卓話よろしくお願いします。

市川洋和

•寒くなりました。風邪に気を付けましょう!!

太田靖彦

出席報告

会員数	46 名
出席免除者欠席	4 名
出席者	31 名
欠席者	15 名
出席率	73.8%